

「名もない野良猫記」 〜智恵光院物語〜



私は何年も中立売通智恵光院のスーパリーの近くに住んでいる野良猫。十か月ほど前、近所のハイツに関東地方から引っ越してきた御仁（ごじん）がいると聞いた。とにかく重症であるが、「死ぬなら京都が一番いい」という事で京都に来なされたそうなの。何とも変わったお人だご近所では評判になったと聞く。私も興味があつて6階602号室にある御仁の部屋の周りを徘徊していた。目指す部屋の前にはいつも車椅子が置いてあるので、初めのころは昔取った杵柄と自分で料理などされ、余ったものをお相伴に預かったりしたものである。



時々お姉さんらしき人が現れお世話をされている様であったが、私にはただただ御仁の大きな声しか聞こえず、お家の中で何か起っているのか心配になるほどであった。あまりに大きな声なので私はその場を離れ仲良くしてもらっている隣人のところへ避難する。隣の主は祇園でバーを経営されているママさんである。景気が良いのか四条近辺のマンションを買って近々引っ越しされるとの事である。さてさて602号室の御仁であるが今日は朝から異様に「マンションが高い。何やら「死の準備教育」という名の講演会を午後からする日だという。埼玉県から多くの親戚縁者がみえる様だ。だんだんと体が不自由となり、ほぼ寝たきりの生活であるが、出入りの人たちは「間質性肺炎で予後がゼロ

なの」に何で生きてくれるのか不思議だ」と言っておられた。だが今を生きてる彼を支えているのは「死の準備教育」の普及啓発の講演活動らしい。私にとつてはちんぷんかんぷん、何のことかよく分からない。正に猫に小判である。ただ言いたいことは「長生きしたって良い事なんか何もない、寿命の8割でいいんだよ」とか、「死を悲しむ前に「幸福な死」、「満足な死」を考えてみよう」として「死は不幸でも敗北でもない」といふことらしい。元気がうちに品格のある終末を用意する事など自身の死を受け入れる準備をするため日々格闘されているのだ。猫の世界も高齢化してきているが、私には死の概念がないので何故人間様が死をそんなに恐れるのか分からない。



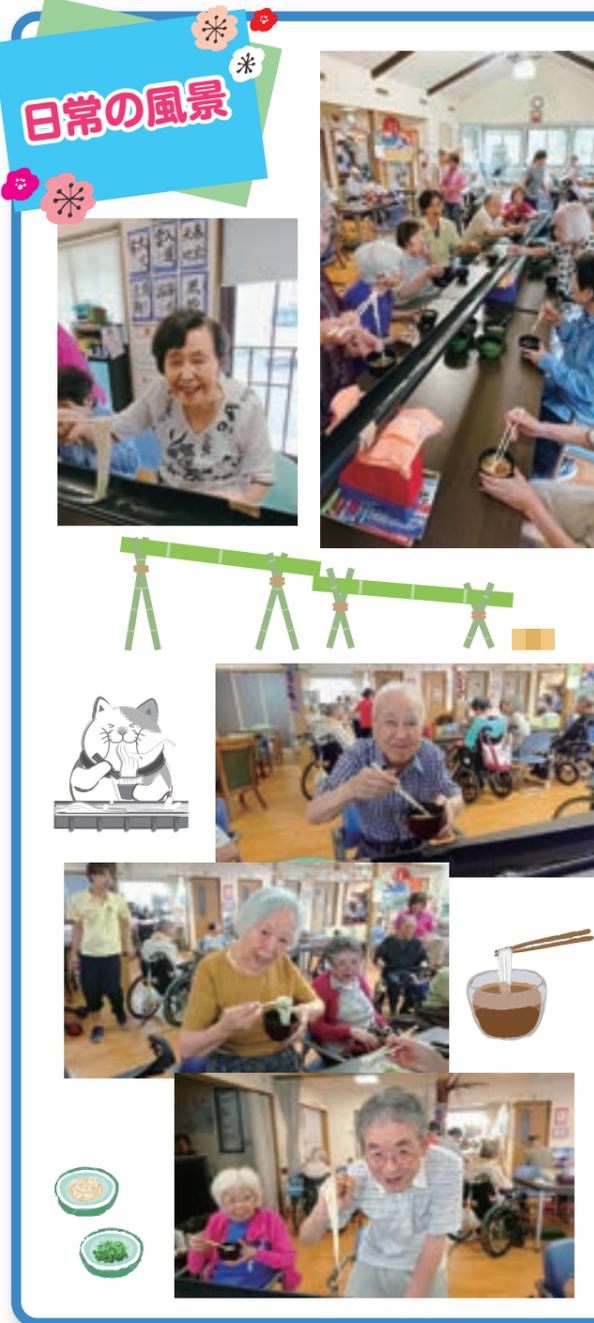
という事で講演会を終えて夕方帰宅した御仁はぐったりと疲れ果てていた。私はこれ以上邪魔をしないで今日のところは私のテリトリーの見廻りに出かけることにした。野良猫には野良猫の日々の暮らしかあつて領地の保全と食料の確保は死活問題である。幸いスーパリーのお惣菜の余りを優しい店員さんからいただいたりする。このあたりの野良は裕福な方である。今夜も唐揚げや刺身の残りを貰って満腹である。あとはねぐらに帰って寝るだけである。

3月20日、何やら朝から騒がしい。御仁の意識がなくなつた。医師や看護師が来て手を尽くし何とか返事が出来るようになった。しかし血圧は60〜70台、酸素飽和度も70〜80%と言われたそうなの。埼玉のお姉さんや姪御さんも呼ばれたそうなの。末期の水をあげるために多くの人が駆けつけて来た。そして3月22日午前8時28分大好きな看護師さんや姉さんに看取られ息を引き取った。安らかな苦しみのない最期だったと聞いた。602号室に行く楽しみが無くなり寂しい限りである。

―追悼 ある一人の患者様へ捧ぐ―
渡辺 康介

西賀茂デイサービス

「流しそうめんは西賀茂デイサービスセンターの夏の風物詩です」



日常の風景

時々お姉さんらしき人が現れお世話をされている様であったが、私にはただただ御仁の大きな声しか聞こえず、お家の中で何か起っているのか心配になるほどであった。あまりに大きな声なので私はその場を離れ仲良くしてもらっている隣人のところへ避難する。隣の主は祇園でバーを経営されているママさんである。景気が良いのか四条近辺のマンションを買って近々引っ越しされるとの事である。さてさて602号室の御仁であるが今日は朝から異様に「マンションが高い。何やら「死の準備教育」という名の講演会を午後からする日だという。埼玉県から多くの親戚縁者がみえる様だ。だんだんと体が不自由となり、ほぼ寝たきりの生活であるが、出入りの人たちは「間質性肺炎で予後がゼロ

キンセンカ 家族の会 のご案内

当法人では毎年、ご縁をいただき最期の時をともに過ごした方々を偲び、追悼式を開催して参りました。ご列席いただいた方々のご様子から、大切な方を亡くされたご家族の悲しみは簡単に癒えるものではないと感じておりました。

そこで、そのようなご家族の悲しみが少しでも和らぐことを願い、さらにこのご縁を末永く紡いでいけるようにという想いを込めて、家族会を発足することとなりました。

この家族会は、同じ境遇にある方々と想いを分かちあうことで、これからの歩みをお互いに支えあえる場となることを目指しております。

茶話会形式の気軽な会にしたいと考えております。お気軽に足をお運びください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

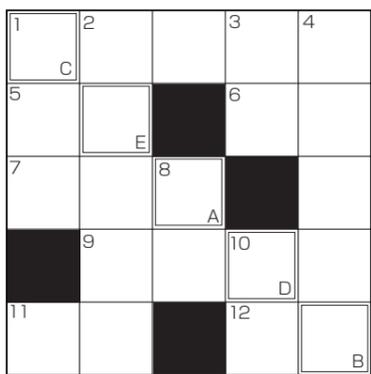
開催日: 令和元年 11月2日(土)
時間: 14時から16時
(13時30分受付開始)
場所: 渡辺西賀茂診療所1階
正面玄関前にお集まりください
【お問い合わせ先】
渡辺西賀茂診療所 電話493-2124
(日曜を除く朝9時から夕方6時まで)

『クロスワード』

出題 小田 正

「問題」

A〜Eをつなぐと答えです



「たてのカギ」

- 塗りもの
- 奉公人の独立
- 香魚ともいう川魚
- そっくり
- 国民休暇〇〇。選手〇〇。
- のろま

「よこのカギ」

- 密会
- 同行者
- 銀世界といえぬ…
- 働きに行くこと
- 編んで作る履物
- 大沢の〇〇。広沢の〇〇。
- 法隆寺所蔵の玉虫の〇〇。



皮膚科から 診療時間変更のお知らせ

令和元年10月1日から火曜日のみ夜の診療時間が「18時〜20時まで」が「16時〜18時まで」に変更になります。ご理解・ご協力よろしく申し上げます。